

みどりの里・耳納風景街道（みどりのさと・みのうふうけいかいどう）

■地域のねらい

- ・花や緑で迎える気持ちを表す活動を行う
- ・街道の風情に磨きをかける活動を行う
- ・山麓の知恵を伝える活動を行う

■地域の活動推進体制

- みのう
- ・みどりの里・耳納風景街道推進協議会（構成）
 - 【民間】草野校区まちづくり振興会 等（活動団体 計10団体）
 - 【行政】福岡県、久留米市、うきは市、福岡国道事務所

■地域資源、活動内容

■活動エリアと地域資源

◆活動エリア

- ・国道210号及び県道浮羽草野久留米線、久留米市道地徳森部T6号線（通称 山苞の道）を中心とする久留米市東部およびうきは市
- ・古くは日田と久留米城を結ぶ日田街道が通っていた地域
- ・南は屏風のように連なる耳納の山々、北は筑後川に囲まれた地域

◆地域資源

- ・自然や歴史などの魅力的な地域資源が、様々な形で、数えきれないほどの数で、そして繊細な光を放ちながら息づいています

花火動乱蜂、四百階段の桜回廊、浅井の一本桜、千光寺のアジサイ、柳坂曾根の蘆並木、永勝寺の紅葉、道の駅くるめ、世界つつじセンター、樹齢300年のツバキ「正義」、久留米つばき園、久留米つばきフェア、草野の町並み、御神幸祭（須佐能袁神社、若宮八幡宮）、草野歴史資料館、山辺道文化館、山苞の道、大塚古墳、フルーツ狩り（柿ブドウ）、白壁土蔵の町並み、麺の町吉井（そうめん流し）、つづら棚田、くど造りの民家、名水百選（清水湧水）、国道210号コスモス街道、サルビアロード 等

